

超電導磁気共鳴画像診断装置(MRI)1.5Tを導入



この度フィリップス社の超電導1.5T(テスラ)MRI装置を更新導入の運びとなりました。この装置は卓越した新技術を搭載し、さらなる高速化と高画質を求め、大きく変貌を遂げております。

将来を見据えたハードウェアとともに、画期的なアプリケーションソフトを使用する事により、高度な医療をサポートします。

超電導磁気共鳴画像診断装置の特徴

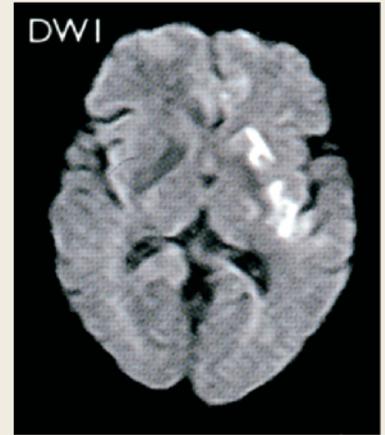
- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1. 簡単、便利 | 5. 頭部、腹部の拡散強調画像可 |
| 2. 高速かつ繊細な画像 | 6. 非造影MRA撮像可 |
| 3. 3次元高速ダイナミック検査(腹部、乳腺、前立腺に有用) | 7. その他 |
| 4. 3次元データから任意断面を構成(膝、肩関節などに有用) | |



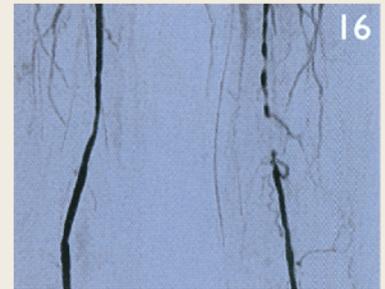
症例でやさしく解説

放射線科 米田 清三

- 右あるいは左半身の動きが変だな？
急性期の脳梗塞が分かる（梗塞後、数時間でも分かる）
よって治療方法が早く分かり、予後がよい。
- しばらく歩くと片方の足がしびれる。
下半身の詰まった動脈が造影剤なしで検査できる。
血管の詰まっている部位、細さが分かる。
- 左右の乳房が一度に検査できる。
左右を比較できるので診断がしやすい。
- 頭が動く患者様でも綺麗な画像ができる。
以前はできなかった。
- 検査時間がいままでの半分。
患者様が楽。頭部4項目の検査して13分くらいです。



頭部拡散強張画像
(以前の機種で描出できなかった)
急性期脳梗塞

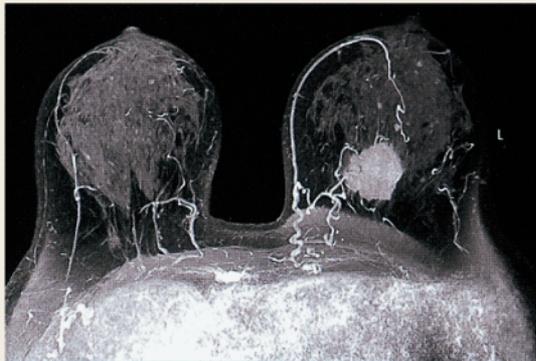


大腿動脈撮影 (造影剤あり)



大腿動脈撮影 (造影剤なし)

その他、紙面では書ききれないほど種々の検査が可能になった最新式MRI装置です。



両側乳房撮影



膝関節撮影



1mmの薄いスライスで撮影可能、高分解能・高精細な画像



病気、健康、予防の話

腹腔鏡下虫垂切除術の実際



外科 主任部長
野間 浩介



腹腔鏡下手術は、日本では1990年に胆嚢摘出術が行われて以来、爆発的に普及し、現在、胆嚢摘出術は腹腔鏡下手術が標準術式となっています。

それに比べ虫垂切除術は、腹腔鏡下手術を第1選択としている医療機関はあまり多くないのが現状です。なぜなら、腰椎麻酔でできる虫垂切除をわざわざ全身麻酔をかけて腹腔鏡で行うメリットがないと思っている外科医が多いためです。また虫垂炎が急性疾患であるだけに「いつでも全身麻酔がかけられるか」「いつでもスタッフを揃えることができるか」というマンパワーの問題や「予定している腹腔鏡下手術がある場合に、緊急で腹腔鏡手術器材をまわすことができるか」という設備の問題もあります。

腹腔鏡下虫垂切除は、全身麻酔下に通常臍部に12mm、左側腹部に5mm、恥骨上部に5mmのトロッカーという管を腹壁に刺し、そこからカメラや器具を入れて手術を行います。腹腔鏡下に手術を行うと、非常に視野がよく、虫垂炎がひどくなって穿孔し、腹膜炎を併発しているような症例でも、腹腔内の洗浄

が十分にかつ自由に行えます。また術後の回復、社会復帰が早く、創は目立たないため患者さんにとってもメリットが非常に大きいことが分かりました。術後、合併症で厄介なものの一つに創感染がありますが、腹腔鏡下での手術は驚くほどその発生率が低くなっています。

当院では、急性虫垂炎の術式の第1選択は腹腔鏡下手術としております。急性虫垂炎は、炎症の程度により手術難易度が大きく異なってきます。手術は安全が第一ですから、炎症が高度で腹腔鏡下手術が難しい症例には無理をせず開腹手術となることもあります。工夫により腹腔鏡下の手術も遂行可能です。炎症が軽度の症例には、12mmの創だけで虫垂切除ができることもあります。経験を重ねるうちに術式にもいろいろな工夫を行うようになりました。

術者にとってもやりやすい、患者さんにとってもやさしい、メリットのある腹腔鏡下手術を行っていきたいと思っています。



院内

部署だより

中央材料・手術室



地域みなさん、こんにちは。

今回は、中央材料・手術室の紹介をしたいと思います。

私たちが所属している「手術室」ですが…、聞き慣れた言葉とはいえ、多くの方が足のすくむ場所であるのかもしれません。

そんな手術室で私たちは、患者さまが安心して手術が受けられるよう、様々な工夫をしています。



まず、手術前に手術室看護師が、患者さまの病室を訪問し、手術室でどのようなことを行うのかをご説明しています。

希望される患者さまやご家族の方には事前に手術室を見学していただき、どのような所がしっかりと見ていただくこともできます。

また、手術室内では患者さまにリラックスしていただけるよう、BGMを流しています。

童謡から演歌まで色々な曲目をご用意しており、患者さまのお好みの曲を選択していただけます。また大好きな曲をCDやカセットテープで持って来ていただくことも可能です。

手術室看護師は、帽子をかぶりマスクをして目が見えないといったイメージですが、手術室入り口ではピンクの手術着で、事前に訪問した看護師がマスクを取り、笑顔で患者さまを出迎えています。

患者さまが、安心して手術が受けられるようスタッフ一同、日々工夫を考えて頑張っています。



認定看護師(緩和ケア)認定を受けて仲間入り!

看護師 助信 わかな

昨年9月から6ヶ月間の研修を経て、今年、緩和ケア認定看護師の仲間入りをしました。

昨年より名称が、ホスピスケア認定看護師から、緩和ケア認定看護師へと変わりました。みなさんはホスピスケアや緩和ケアという言葉聞いてどのようなイメージを持たれるでしょうか。

私たちは、主にがん患者様と関わることの多い仕事です。昨年4月より、がん対策基本法が施行されています。①がんの予防及び早期発見の推進、②がん医療の均てん化の促進、③研究の推進が、施策の3本柱で、私たち看護師は、②番に関連するがん患者の療養生活の質の向上を図ることを目標に、病院にいても家庭にいても、同じケアを安心して受けられるように支援をしていきたいと考えています。

「がんと知らされたその日から緩和ケアは始まる」。世の中3人に1人は『がん』と言われる時代です。病気が見つかることは怖いですが、がん検診や人間ドックを活用し、早期に発見できるように、また予防するように心がけましょう。

また緩和ケアは、がんに伴う苦痛を緩和することでもあります。がんの苦痛とは「身体的」「社会的」「精神的」「スピリチュアル(魂の)」な痛みのことをいいます。緩和ケアの対象は患者様だけではなく、そのご家族も対象となります。他の職種の人たちと協力し合いながら、対象となる方々に適切なケアを提供していきたいと思っております。



患者さまの声(ご意見投函ポスト)

当院では院内に「患者さまの声」と題したご意見投函ポストを設置しています。

「このようにしてくれたら…」

「この点について考え直して…」など、ご意見をお聞かせください。

より皆さまのご期待にお応えできるよう改善に努めてまいります。

設置場所: 1階受付ロビー、
外来待合、各階ディルーム
回答掲示場所: 1階受付ロビー



かかりつけ医をもちましょう



診療体制一覽表

	月	火	水	木	金	土
内 科	檜井俊英	奥崎 健	山田剛司	奥崎 健	久保田益亘	阪田裕二郎
神経内科	山崎 雄 (第2・4) 堀江ノブコ (そのほか)		堀江ノブコ			
外 科	野間浩介	見前隆洋	池田拓広	野間浩介	池田拓広	見前隆洋
手術日	●		●			
整形外科	安原慎治	安原慎治	休診日	安原慎治	安原慎治	安永裕司
手術日					●	
透 析	上野敏憲 (隔週) 内科医	上野敏憲 (隔週) 内科医	内科医	内科医	内科医	内科医

受付時間／休診日

◆外来受付／

午前 8:30～12:00

当院は紹介型の病院です。かかりつけ医の先生方からご紹介いただいた患者様の診療を行う病院です。受診の際には必ず、**紹介状**をお持ちください。

◆休診日／

日曜、祝日、8月14日・15日
年末年始(12月29日～1月3日)



◆専門外来

第2・4月曜日：神経内科・山崎 雄
毎週金曜日：循環器内科・莊川 知己 / 呼吸器外科・岡田 守人
毎週土曜日：整形外科・安永 裕司 / 泌尿器科・広大派遣医師
第2・4土曜日：乳腺外科・船越 真人

休日診療時間

※休診日には、院内併設の三原市医師会休日夜間急患診療所で診療しております。

- ◆内科・外科 平日/17:30～翌8:30、日・祝日/8:30～翌8:30
- ◆小児科 月～金(祝日を除く)/19:00～22:00(但し、8月14日・15日、12月29日～1月3日は休診)

健診・人間ドックのご案内

〈要予約〉

当院では、最新の検査機器、高度な検査技術により、生活習慣病などの早期発見、早期治療、予防のお役に立ちたいと思っています。また地域医療支援病院として、地域の皆様の健康づくりにも貢献していきたくと考えています。

毎週：月・火・木・金曜日(1泊2日は月～木曜日)

- 人間ドック(日帰り、1泊2日、脳ドック、婦人科ドック、肺ドックなど)
- 政府管掌生活習慣予防健診
- 国民健康保険によるドック(特定健診と同時に実施)

毎週：火・水・金・土曜日(祝日、盆、年末年始を除く)

●特定健診

※ご予約 TEL 67-7030

詳細は「受診券」の記載内容をご覧ください。

基本理念

医療を通じて地域に貢献する。地域の皆様のニーズを第一に考え、地域および会員から支持され、信頼される病院をめざす。

基本方針

私たちは、会員の開放型共同利用を通じて地域医療に奉仕し、健康管理事業を通じて健康増進に尽力します。

私たちは、医療機関相互の連携を図り、地域全体の医療レベルの向上に努めます。

私たちは、患者様の権利を尊重し、安心して質の高い医療を受けることができるよう努めます。

患者様の権利

- 1 良質の医療を受ける権利 患者様はだれもが差別なく適切な治療を受ける権利があります。
- 2 尊厳性への権利 患者様は人格(人間の尊厳)を尊重された医療を受ける権利があります。
- 3 情報を知る権利 患者様は治療や症状について十分な説明を受ける権利があります。
- 4 自己決定の権利 患者様は十分な説明を受けた後、治療法を選択する権利があります。
- 5 秘密保持に関する権利 患者様は個人情報やプライバシーが守られる権利があります。
- 6 診療記録の開示を求める権利 患者様は診療情報を共有する目的で診療記録の開示を求める権利があります。



かかりつけ医をもちましょう

